



誰にだってチャンスはある。 だから、死ぬまで諦めない。



アフリカ大陸ケニア。イギリスの植民地支配から独立を勝ち取った39年後の2003年、政府がついに無償教育制度をスタートし、田舎の小学校の前には何百人もの子供たちが押し掛けた。そして、その中にはただ一人、老人の姿が——。

今まで教育を受ける機会がなかったマルゲは、“文字を読みたい”一心で、からかわれながらも、何キロもの道のりを学校まで来ては門前払いされる日々を繰り返していた。

そんな彼の情熱に突き動かされた若い女教師ジェーンは、周囲の反対を押し切り、マルゲの入学を認める。子供たちに交じり、初めて学ぶことの楽しさを体験するマルゲ。

だが、50年前の悪夢は、毎夜彼を苦しめ続けた。独立戦争の戦士として闘い、愛する妻子や仲間を目の前で虐殺され、強制収容所で拷問にかけられた日々……。過去に打ち勝つため、未来を変えるため、マルゲは勉強を続ける。

その情熱は、歴史を知らない幼い級友たち、そして政府までも動かしていく。

壮絶な過去を乗り越え、夢をつかんだ“84歳の小学生”。
世界中が心震わせ、歓喜にわいた奇蹟の実話。



柔軟性を持ち、他人に何と言われてもやるべきことをやり通す。それだけです。ここには誰でも参考にしたい生き方があります。必見の映画です。

ピーター・バラカン さん(プロドキャスター)

勉強に年齢は関係なし。人生つねに勉強! それを見事に実行したマルゲおじいさんに乾杯! ケニアの自由と独立をもたらした戦いの犠牲になった人たちにも、思いを寄せる彼。涙なくしては見られない感動、感激の名作。

平岩道夫 さん(ケニア政府任命・ケニア観光親善大使)

粘り強くチャレンジすること。いくつになっても学ぶことで人生が広がること。おじいさんの生き方はいろんなことを教えてくれました。見終わった後、勇気が湧いてくること間違いなしです。

生島ヒロシ さん(フリーアナウンサー)

感動的。そして、この映画は「学ぶことに遅すぎることはない」という古い格言を証明した。

コフィー・アナン さん(第7代国連事務総長)

おじいさんの人生から生きる原動力と学ぶことの大切さを教えられました。年齢は関係なく、共に育つことが本来の“共育”だと思います。素直な気持ちで見たい映画です。

佐伯チズ さん(美肌師)

美しく、ファンタスティックな作品。歩いてなんて言ってちゃダメ! 走って、劇場へ!!

ウーピー・ゴールドバーグ さん
(女優・コメディエンス)

観終わった後の爽やかな感動。未来への希望、夢を諦めない84歳。どんな人にも勇気と情熱、不屈の精神、そして強く生きることを教えてくれる真実のドラマだ。

三浦雄一郎 さん(プロスキーヤー・冒険家)

「私たち一人一人の可能性は果てしない」これはケニアのサバンナからのメッセージ。まるで心が洗われたように、身体の奥から勇気がわいてくるのを感じました。

アニヤンゴ さん(ミュージシャン/日本ケニア文化親善大使)

